

危機を乗り越え、未来を創る!

感染症から命と暮らしを守り、新経済対策で「全世代の安心感」を創出

新型コロナウイルス感染症によって、多くの方々が大変な影響を受けました。困っている方々、弱い立場の方々への支援対策を推進します。

感染症をはじめとする危機に対応できる危機管理体制を構築します。

「成長」と「分配」の好循環をつくる経済政策を進めます。いとう信太郎は、その実現に全力を尽くします。皆様の強いご支援を心よりお願い申し上げます。

いとう信太郎

いとう信太郎と共に、日本の未来、宮城の未来を創りましょう。

コロナ対策をはじめ、様々な危機管理を遂行する上で、国民の皆様のご協力は不可欠です。皆様が納得し安心感をもってご協力頂けるよう、決定プロセスを透明化し、科学的知見を丁寧に説明することを心掛けます。ご協力によって生じる負担には、万全の経済対策を講じます。

- 地方創生で魅力ある宮城に**
地域の特色を活かし、リモートワークやワーケーションを活用し、職業やライフスタイルの選択肢を広げ、地方創生を推進します。どの地域でも、必要な医療、福祉、高度な教育を受けることのできる社会を目指します。
- 教育の充実で人材力向上**
公教育の改革、障がい者教育の充実、教育費の軽減、奨学金制度拡充等により教育格差を是正します。年齢、性別を問わない教育機会の確保を進めます。
- 守り育てる強い農林水産業**
農林水産業を守り未来につなげるため、土地改良加速化、新規就業支援、6次産業化支援、スマート農業の促進、輸出促進等、総合的政策を推進します。
- 災害被災地の復興加速化**
東日本大震災からの復興創生を早期に完遂を目指すと共に、災害に強い回復力を備えた街づくりを推進します。
- 文化芸術活動を支援**
幅広い文化芸術の振興を推進し、海外発信を支援します。

誠実に着実に、信頼される政治

いとう信太郎 プロフィール

昭和28年生まれ
慶應義塾大学経済学部卒業、
慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻
修士課程修了、
ハーバード大学大学院修士課程修了

ニュースキャスター、大田秘書官、東北福祉大学教授を経て、平成13年衆議院議員に初当選
外務大臣政務官、外務副大臣、
衆議院環境委員長・東日本大震災復興特別委員長等を歴任し、令和3年まで6期。
現在、自民党政務調査会長代理を務める。
家族：母、妻、子供2人 趣味：映画、料理

宮城県四区
自民党公認
いとう信太郎

いとう信太郎

市民と野党の統一候補

みんなで力をあわせて 政権交代を!

国民の声が届き、願いを実現するためには、自民党政治からの政権交代が不可欠です。野党共闘を誠実・真剣に推進してきた日本共産党をのばして、野党「共通政策」を実現する連合政権をつくりましょう。

コロナからのちとくらしを守る

- 公的・公立病院の削減計画の中止
- 保健所数と職員を大きく増やします
- ワクチンと一体に大規模検査を行うために国が補助金を出します
- 感染症に対応する政府から独立した科学者の専門機関をつくります
- 75歳以上の医療費の窓口負担2倍化の中止

お金の心配なく学び子育てができる社会に

- 高い学費を半額に、給付型奨学金を抜本的に拡充
- 少人数学級・学校給食無償化を推進

中小企業・農林水産業を支援

- 政府によるコメの買い入れ等緊急の米価下落対策
- 原発汚染水の海洋放出反対
- 消費税を5%に、インボイス制度の中止

8時間働けば普通に暮らせる社会に

- 雇用は正社員を原則に
- 長時間労働をなくし、解雇規制法をつくる

憲法を守り生かす

- 安保法制の廃止、憲法9条を守る
- 核兵器禁止条約に参加

ジェンダー平等の推進

- 男女の賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓の実現
- LGBT基本法を制定

気候危機の打開をめざす

- CO2排出量を2030年度までに50~60%削減。石炭火力廃止
- 省エネと再エネの普及
- 再エネを口実の乱開発に規制
- 女川原発再稼働中止。原発ゼロ

ふなやま由美プロフィール

丸森町生まれ、53歳。宮城県総合衛生学院卒。宮城厚生協会で保健師として勤務。仙台市議会議員4期14年。家族は夫。

比例代表は **日本共産党** とお書き
政党名で **日本共産党** ください



日本共産党

ふなやま由美

日本維新の会

子育て支援で創る。 改革! 新ニッポン

身を切る改革、
維新だからできる。

- 1. 「身を切る改革」** 議員報酬・議員定数3割カットし、コロナ禍で困難を抱える、各種団体や災害被災地に寄付。
- 2. 教育を無償化** 就学前～高校・大学・専門学校等を無償化。誰もが平等に教育を受けられる国へ。
- 3. コロナ治療薬の開発推進** 国産ワクチンと新型コロナ治療薬の研究開発・生産体制強化して来る「第6波」に備えます。
- 4. コロナ休業事業者支援で経済再生** コロナ禍で影響を受けた事業者に給付金等、大胆な財政支援で活気ある街を再生。
- 5. 消費税5%へ** 経済と家計を豊かにするため消費税引き下げ断行。所得税・法人税を減税する「フロー減税」を施行。
- 6. 国土を守る危機管理改革** ソフト重視の復興支援策を推進。国内発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合を拡大。
- 7. 全国民へ毎月6万円以上給付** 全世界で注目されている新しい社会保障「ベーシックインカム」導入。誰もが安心してチャレンジできるセーフティネットの実現を推進。
- 8. 憲法改正** 統治機構改革と国民が選挙で直接選ぶ「首相公選制」の推進。

早坂あつし

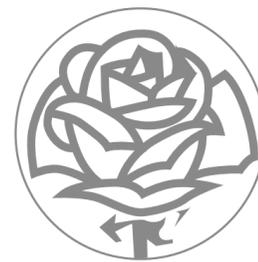
1971年3月生まれ 50歳 仙台出身 元仙台市議会議員、東北高等学校卒業後等デイサービスで児童指導員として、多様な子どもたちの、伸び伸びとした個性の育成に携わる。また2011年から「震災の復興、子育て支援」の拡充に仙台市議会議員として、政治の立場から1期活動する。 ●妻と長男、長女の4人家族

吉村洋文 日本維新の会 副代表 が応援しています!



日本維新の会
公認

早坂あつし
50歳



一票が 輝く未来の 道しるべ

石巻市 佐藤 佑美さん

10月31日(日)は、 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、^{きじつぜん}期日前投票または不在者投票をしましょう。
(10月30日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

有権者の皆様へのお願い

- ・マスク着用や咳エチケット、周囲の方との距離の確保、来場前・帰宅後の手洗い等をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養されている有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限／10月27日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先／市区町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者／

- ・衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間や隔離等措置期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの期間にかかる見込まれる方
- ・感染症法または検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(ただし、濃厚接触者は対象外)
- ・検疫法の規定により隔離または停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内